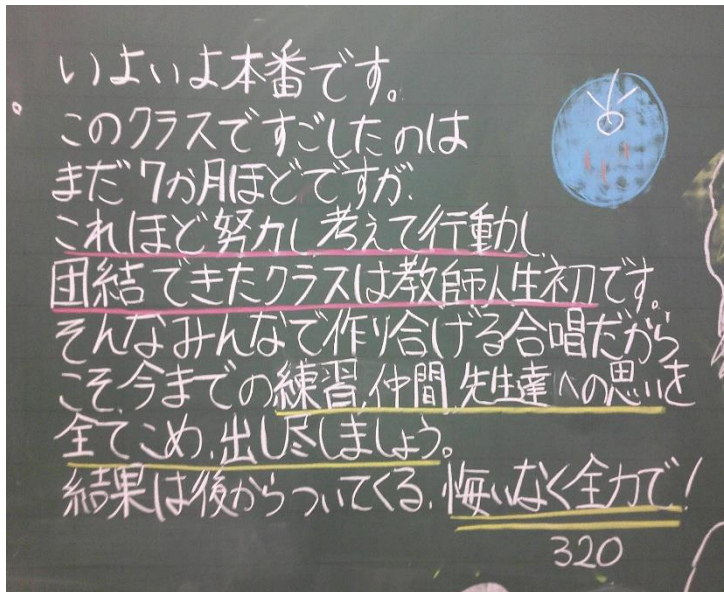


合唱コンクールは生徒も担任も **なんとしても賞を取りたい** 行事です。とくに体育大会の応援合戦で賞が取れなかったクラスは、「今度こそ」という強い気持ちが表示されていました。

夜遅くまで各教室の黒板に「担任の思い」を板書する風景がありました。



全校合唱「ふるさと」の美しいハーモニーでスタート。1年にとっては初めての合唱コンクール。緊張感の中、ひたむきさが伝わってきました。



2年生は、歌詞の意味を吟味し強弱のついた歌声がみられました。朝早くに集まり、自主的に練習するクラスもあり、合唱曲への思いのこもった歌声でした。



3年生はどのクラスも本当に素晴らしかったです。さすが、3年生、と誰もが思ったのではないのでしょうか。指揮も伴奏も、歌の隊形も姿勢も、強弱も声量も、どのクラスも下学年のお手本と言える出来栄でした。魂がこもっていました。

どのクラスがグランプリでもおかしくありません。しかし、結果は1クラスのみ。

グランプリを受賞した **クラス担任が、あまりのうれしさに泣き崩れた**、とうれしそうにクラスの子が耳打ちしてくれました。